

Chapel News

2008年9～10月 No.9

「痛みと向き合う」

今年はオリンピックに引き続いて、北京でパラリンピックが開催された。障碍(しょうがい)をもちながら、自分に与えられた僅かな可能性に限界まで闘ってきた勇士たちを知り、深い感動と勇気が与えられた。

人は、他の人が代わって負うことが出来ない痛みを抱えている。病気であったり、障碍であったり、心の痛みであったりと様々である。一人でその痛みを耐えねばならない。向きあわねばならない。隣人の同情や慰めは、余計に自分を惨めにさせる。何故自分だけがと、この宿命を恨んだりする。そして自分の運命を後悔しても過去を変えることは不可能である。

詩篇の作者は、「人の歩みは主によって定められる。主はその行く道を喜ばれる」という。この「人の歩み」を苦しみに直面している哀れな自分に重ね合わせるとき、残酷極まりないと怒りを覚える。しかし詩篇はさらに続けて「たといその人が倒れても全くうち伏せられることはない。主がその手を助け支えられるからだ」という。解決できないその悩みを抱えて生きていくことに、真の生き方が与えられている事を知る。悩みとともに生きる事に意味があり、ぎりぎりの段階まで自分の生き方に責任をもつことが要求されている。頑張って戦って、戦い抜くならばたとえ打ちのめされたとしても、その人には傍らで支えてくれる主の助けがあって、希望が見出せるのだ。どんなに苦しくても、その問題を真摯に受け止め、人間という横の関係ではなく、神との縦の関係で自分の痛みを見直すときにわたし達は、そこに計り知れない神の計画を知る。自分が神の作品である事を思い知らされる。神の栄光を表す為に存在しているという深遠な真理に敬虔な思いにさせられる。そして主とともに歩んでいる喜びと平安を噛みしめるに至る。

(児童学科講師 佐藤 逸子)

★ ★ ★ 年間聖句 ★ ★ ★

「また、よく言うておく。もしあなたがたのうちのふたりが、どんな願い事についても地上で心を合わせるなら、天にいますわたしの父はそれをかなえて下さるであろう。

(マタイによる福音書 第18章19節)



～礼拝の心得～

礼拝は、奨励および祈りを通して私たちの心に語りかけられる神からの戒め、励まし、慰め、奨励にあずかりつつ、自分自身と向き合う時です。礼拝中は静粛を保ち、騒音を立てないようにお互いに配慮しましょう。

特に、春学期は、奨励者の祈りの時に筆記用具をしまう音が目立って

おりました。礼拝の終わり

まで静けさを

保ちましょう。



夏のリトリート報告

8月7日(水)～9日(金)に御殿場YMCA東山荘で夏のリトリートが行われました。今回は「ライフパートナー～共に歩む」というテーマのもと、主題講演を人文学部チャプレンの菊地順先生と児童学科の佐藤千瀬先生にいただき、皆で結婚や友情について考え語り合うひと時を持ちました。今年は学生 52名、教職員 25名、合計 77名が参加し、とても充実したリトリートとなりました。

来年も多くの方の御参加をお待ちしています。



ワールド・ビジョン・ジャパンへの募金の報告(2008.4.10～7.22)

チャイルドスポンサー募金 28,880円

アフリカ緊急支援募金 5,964円



皆様のご協力を心より感謝申し上げます。

全学礼拝プログラム<9月24日~9月26日>

掲示板

9月24日(水)

奨励者	聖学院大学創立 20 周年記念  応募〆切 9月30日(火) 最優秀作品(1点)、優秀作品及び佳作(若干)には、図書カードを贈呈します。詳しくは、キリスト教センターにある応募要項をご覧ください。たくさんのご応募をお待ちしています。	阿部 洋治 先生 (大学チャプレン) 左近 豊 先生 佐野 正子 先生
司会者 奏楽者		539 番、228 番 交読文 1(詩 1 篇)
讃美歌 交読文		マルコによる福音書 第 1 章 16~20 節(新約 P.51) 「イエスは海べを歩いて行かれ」
聖書		
奨励題		

9月25日(木)

9月26日(金)

奨励者	永井理恵子 先生 (児童学科准教授)	村松 晋 先生 (日本文化学科准教授)
司会者 奏楽者	菊地 順 先生 荻野路津子 姉	阿部 洋治 先生 秋山 真奈 姉
讃美歌 交読文	541 番、316 番 交読文 3(詩 8 篇)	543 番、534 番 交読文 6(詩 23 篇)
聖書	マタイによる福音書 第 7 章 7~12 節(新約 P.9)	マタイによる福音書 第 7 章 7~8 節(新約 P.9)
奨励題	「いつも祈りながら」	「一歩、前に進む勇氣」

☆☆ キャンパス祈禱会 ☆☆

【木曜日 18時30分~19時30分 於 緑聖ホールC室】

9月25日 ヨブ記 15章 菊地 順 チャプレン
10月2日 ヨブ記 16章 濱田 辰雄 牧師

全学礼拝プログラム<9月30日~10月3日>

9月30日(火)

10月1日(水)

奨励者	高橋 愛子 先生 (政治経済学科准教授)	野口 祐子 先生 (人間福祉学科准教授)
司会者 奏楽者	柳田 洋夫 先生 渡辺 善忠 先生	佐野 正子 先生 ナインゲル 亜衣 姉
讃美歌 交読文	545 番、30 番 交読文 7(詩 24 篇)	545(下)番、243 番 交読文 13(詩 46 篇)
聖書	詩篇 第 19 篇 1~4 節(旧約 P.762)	ルカによる福音書 第 22 章 54~62 節(新約 P.129)
奨励題	「天然の中で語られること」	「私の中に生きるキリスト」

10月2日(木)

10月3日(金)

奨励者	菊地 順 先生 (人文学部チャプレン)	佐藤 義則 先生 (青梅恵みキリスト教会牧師)
司会者 奏楽者	左近 豊 先生 大井 恵子 姉	阿部 洋治 先生 谷口 千穂 姉
讃美歌 交読文	546 番、86 番 交読文 14(詩 50 篇)	539 番、85 番 交読文 18(詩 67 篇)
聖書	ローマ人への手紙 第 3 章 9~18 節(新約 P.236)	ヨハネによる福音書 第 5 章 1~9 節(新約 P.142)
奨励題	「神に対する恐れ」	「言いわけをせずに」

- 主の祈り -

天にましますわれらの父よ ねがわくはみ名をあげさせたまえ 万国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン